

平成28年度 予算編成方針を策定

平成28年度の予算編成方針が決まりましたので、その概要についてお知らせします。

■予算編成にあたって

地方創生を目的に創設される新型交付金は、27年度に前倒しした交付金額を下回る見込みです。さらに、26・27年度に減額された社会資本整備総合交付金など、国庫補助金の動向が懸念されています。

このような中、歳入の根幹である市税は、納税義務者の減少から、今後も減少傾向が緩やかに続くものと見込まれています。一方歳出では、少子高齢化の急速な進行などにより、社会保障関連経費が増加する中、28年度は、新木駅舎の整備や水の館の改修、小学校教室へのエアコン設置などが予定されています。また、現在策定中の「我孫子市まち・ひと・しごと創生総合戦略」や、「子ども・子育て新制度」に適切に対応して

■平成28年度予算経常的経費の収支見通しはほぼ収支均衡

現時点で算出した経常的経費の収支見通しは左表のとおりです。経常的歳入から経常的歳出を差し引いた「政策的経費充当可能一般財源」(政策的経費の財源に回せる一般財源の額は、200万円で、ほぼ収支均衡となつています。さらに、政策的経費に充当するための一般財源は、今年5月

■平成28年度予算編成方針

28年度は、現在策定中の第三次基本計画の重点プロジェクトに係る事業を中心に第8期実施計画に位置付けた事業を推進していきます。特に、「我孫子市まち・ひと・しごと創生総合戦略」

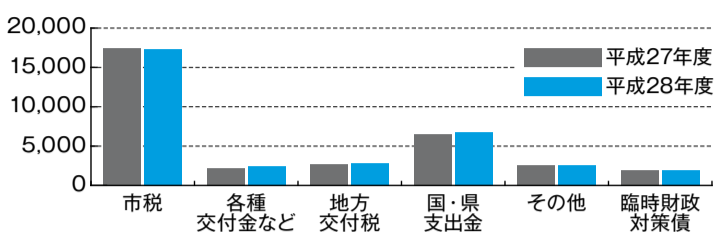
いくとも、水害対策や公共施設の老朽化対策など市民の安全・安心を確保するため、今後も多額の財源が必要となります。28年度予算は、こうしたさまざまな状況変化や財政状況を認識したうえで、限られた財源を効率的・効果的に配分した予算編成を行ってまいります。

年度間の財源の不均衡を調整するための財政調整基金の27年度末残高は、現時点で約31億円の見込みですが、28年度での政策的経費への充たに加え、29年度以降は、新たな焼却施設の整備など、多額の経費を要する事業も予定されており、これらの事業を見据えた、計画的な基金の活用が必要となつています。

平成28年度予算経常的経費の収支見通し

●経常的歳入

(単位：百万円)



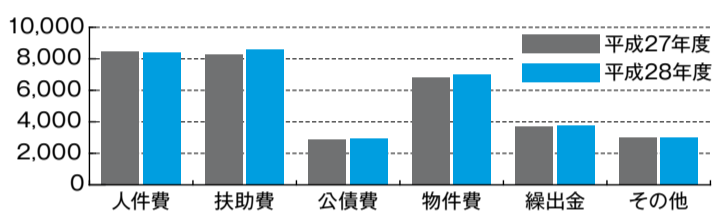
(単位：千円)

項目	平成27年度	平成28年度	増減額
市税	17,419,405	17,300,000	-119,405
各種交付金など	2,192,000	2,411,000	219,000
地方交付税	2,688,000	2,870,000	182,000
国・県支出金	6,550,923	6,716,000	165,077
その他	2,544,598	2,540,000	-4,598
臨時財政対策債	1,900,000	1,900,000	0
経常的歳入合計①	33,294,926	33,737,000	442,074

市税は、納税義務者の減少や法人税割税率の引き下げなどによる減、地方交付税は平成27年度の算定状況から増、地方消費税交付金は回復基調にある景気を反映し増となる見込みです。

●経常的歳出

(単位：百万円)



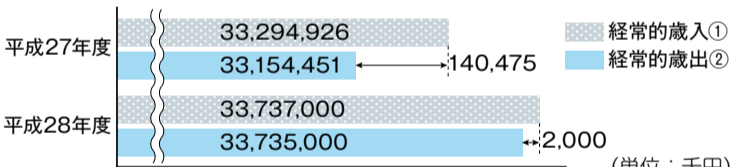
(単位：千円)

項目	平成27年度	平成28年度	増減額
人件費	8,458,930	8,411,000	-47,930
扶助費	8,287,280	8,594,000	306,720
公債費	2,930,574	2,979,000	48,426
物件費	6,790,088	7,006,000	215,912
繰出金	3,708,697	3,776,000	67,303
その他	2,978,882	2,969,000	-9,882
経常的歳出合計②	33,154,451	33,735,000	580,549

扶助費及び特別会計への繰出金は、少子高齢化の進行に伴い増、物件費は、市管理のLED街路灯賃借料や学童保育室の民営化に伴う委託料などにより増となる見込みです。

●経常的収支及び政策的経費充当可能一般財源

(単位：千円)



区分	平成27年度	平成28年度	増減額
経常的歳入①	33,294,926	33,737,000	442,074
経常的歳出②	33,154,451	33,735,000	580,549
政策的経費充当可能一般財源(①-②)③	140,475	2,000	-138,475

用語解説

- ◆**経常的経費**…人件費・物件費・維持補修費・扶助費・公債費等の毎年度持続して固定的に支出される経費
- ◆**政策的経費**…平成28年度～平成30年度に新たに立ち上げる事業、既存事業のうち新たな視点や手法で行う事業等の第三次基本計画で推進する事業の経費
- ◆**臨時財政対策債**…地方交付税の交付原資の不足に伴い、地方交付税に代わる地方一般財源として発行が可能となった特例的な地方債
- ◆**繰出金**…主に特別会計に対して支出する経費で、法令などで一般会計から繰り出すことを定められている部分と特別会計の赤字を補てんする部分からなる
- ◆**公債費**…市債として借りた資金に利子を付けて返済するための経費
- ◆**扶助費**…社会保障制度の一環として、生活困窮者、高齢者、児童、障害者等に対して行っているさまざまな支援に要する経費

に位置付けた事業をはじめ人口減少・少子高齢化への対策を一層強化し、公共施設の老朽化対策を進めるとともに、まちの魅力づくりに取り組みます。予算編成においては、こうした事業を確実に進めていくため、より一層の経常的経費の削減と、市民ニーズを的確に反映した効率的・効果的な予算を編成していきます。また、経常的経費及び中期財政計画で見込んだ政策的経費の要求額を合わせた収支見通しでは、大幅な財源不足が見込まれます。財政課・内線220

ふるさと納税を していただいた方へ 特産品を贈呈します

ふるさと納税として1万円以上の寄附をされた方に、市の特産品を贈呈します。また、インターネットを利用して申し込みから特産品の選択、クレジットカードなどでの決済が可能になりました。

申込方法 ①インターネットから申し込み：「株式会社とふるさと納税」ホームページ (<http://www.safu.jp>) からできます。詳しくは市ホームページをご覧ください。

②インターネット以外の申し込み：「寄附金申込書」(市ホームページからダウンロードまたは財政課まで請求)を財政課まで郵送、ファクス、Eメールで提出。申込書到着後、納入通知書を送付します。

※特産品の贈呈は、市内在住の方も対象としていますが、我孫子市を応援していただけるよう、市外在住のご親戚やご友人にもぜひご案内ください。

※ふるさと納税とは：皆さんが応援したいと思う自治体に寄附をしたいただくことで、所得税や住民税などの控除が受けられる制度です。

財政課・内線220

